事業所職員向け 放課後デイサービス自己評価表

令和 3年 9月 事業所名: ほっとルーム倉敷皿

チェック項目 記定員が指導訓練室等スペースとの関係 切であるか の配置数は適切であるか の配置数は適切であるか はの配置数は適切であるか はの記憶数は適切であるか はたいるが はたいるがののであるが はたいるがののであるが はたいるがのであるがのであるが はたいるがのであるがのであるが は、一大のでは、まままでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	7 4 6 6 8 5 3	1 3 2 1 0 3	0 1 0	・人数に余裕はないのでもう少し増えてほしい。	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 ・他の職員でフォローはしています。 ・ガイドラインにのっとり配置を行っているが、職員の負担が 大きくならないように今後改善に努めます。
は切であるか の配置数は適切であるか にのの配置数は適切であるか にのの設備等について、パリアフリー化 のできを進めるための PDCA サイクル でできた。 にはいるか には、大く職員が参画しるか には、大く職員が参画しるか には、大く職員が参画しるか には、大く職員が参画しるか には、大く職員が参画しるか には、大く職員が参画しるか には、大く職員が参画しるか には、大く、大く、大く、大く、大く、大く、大く、大く、大く、大く、大く、大く、大く、	4 6 8 5	3 2 1 0 3	1 0	- 人数に余裕はないのでもう少し増えてほしい。	・ガイドラインにのっとり配置を行っているが、職員の負担が 大きくならないように今後改善に努めます。
は所の設備等について、バリアフリー化と慮が適切になされているか S改善を進めるための PDCA サイクル標設定と振り返り)に、広く職員が参画しるか ま者等向け評価表を活用する等によりアート調査を実施して保護者等の意向等握し、業務改善につなげているか 自己評価の結果を、事業所の会報やムページ等で公開しているか ま者による外部評価を行い、評価結果を いるがにいるか これるがいます。 はないます。 はないまする。 はないます。 はないます。 はないまする はないまする	6 8 5	1 0	0 1 0		・ガイドラインにのっとり配置を行っているが、職員の負担が 大きくならないように今後改善に努めます。
R虚が適切になされているか R 改善を進めるための PDCA サイクル 標設定と振り返り)に、広く職員が参画しるか R	6 8 5	0 3	0		
標設定と振り返り)に、広く職員が参画しるか 【者等向け評価表を活用する等によりアート調査を実施して保護者等の意向等握し、業務改善につなげているか 自己評価の結果を、事業所の会報やムページ等で公開しているか 【者による外部評価を行い、評価結果を否改善につなげているか 【の資質の向上を行うために、研修の機確保しているか 【スメントを適切に行い、子どもと保護者・一ズや課題を客観的に分析した上で、	5	0	0		
ート調査を実施して保護者等の意向等握し、業務改善につなげているか 自己評価の結果を、事業所の会報やムページ等で公開しているか ま者による外部評価を行い、評価結果を お改善につなげているか の資質の向上を行うために、研修の機 確保しているか スメントを適切に行い、子どもと保護者 ーズや課題を客観的に分析した上で、	5	3			- 1 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
・ムページ等で公開しているか ・者による外部評価を行い、評価結果を ・改善につなげているか ・の資質の向上を行うために、研修の機 確保しているか スメントを適切に行い、子どもと保護者 ・一ズや課題を客観的に分析した上で、	3		0	・すべて公開していないと思う。	土 1 2 かはハボ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
を改善につなげているか はの資質の向上を行うために、研修の機 確保しているか はスメントを適切に行い、子どもと保護者 に一ズや課題を客観的に分析した上で、		4	ì		・ホームページや公式LINEにて公表。
確保しているか	6	1	1		
ーズや課題を客観的に分析した上で、		2	0	・毎日の昼礼、勉強会、週一回の正社員勉強会を実施している。 ・正社員、パートの先生方全員での研修も必要だとは思う。	・研修(新人、各種委員会)を行っているが今後非常 勤職員にも積極的に参加してもらうように考えている。
	8	0	0	・児発管が行っている。	
もの適応行動の状況を図るために、標されたアセスメントツールを使用してい	7	1	0	・事業所独自のアセスメント用紙を使い事業所間での共有をしている。	
カプログラムの立案をチームで行ってい	7	1	0		
カプログラムが固定化しないよう工夫して か	8	0	0		
l、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ かに設定して支援しているか	7	0	1	・行事の設定など長期休暇での楽しみを持ってもらえるよう に特別な支援を実施している。	
もの状況に応じて、個別活動と集団活 適宜組み合わせて放課後等デイサービ 画を作成しているか	8	0	0		
限開始前には職員間で必ず打合せをし、 日行われる支援の内容や役割分担に で確認しているか	7	0	1		
終了後には、職員間で必ず打合せを その日行われた支援の振り返りを行い、 いた点等を共有しているか	6	1	1	・情報を集約し情報の共有化を行っている。	
マの支援に関して正しく記録をとることを にし、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0		
的にモニタリングを行い、放課後等デイ ビス計画の見直しの必要性を判断して か	8	0	0		
ドラインの総則の基本活動を複数組み ロせて支援を行っているか	7	0	1		
明相談支援事業所のサービス担当者 にその子どもの状況に精通した最もふ	8	0	0		
しい白か参画しているか	7	1	0	・適切に行いその後の報告もあります。	
しい者が参画しているか との情報共有(年間計画・行事予定等 換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 3(送迎時の対応、トラブル発生時の連 を適切に行っているか		ı			I .
一関目で 一般でし 一のし 一郎ピか 一ドセー 男に	別始前には職員間で必ず打合せをし、 1行われる支援の内容や役割分担に確認しているか 整了後には、職員間で必ず打合せを の日行われた支援の振り返りを行い、 かた点等を共有しているか の支援に関して正しく記録をとることを 、支援の検証・改善につなげているか りにモニタリングを行い、放課後等デイ に、大計画の見直しの必要性を判断して ラインの総則の基本活動を複数組み とて支援を行っているか 記相談支援事業所のサービス担当者 こその子どもの状況に精通した最もふい者が参画しているか の情報共有(年間計画・行事予定等 を、子どもの下校時刻の確認等)、連絡	別始前には職員間で必ず打合せをし、 1行われる支援の内容や役割分担に確認しているか を了後には、職員間で必ず打合せをの日行われた支援の振り返りを行い、かた点等を共有しているか の支援に関して正しく記録をとることを、、支援の検証・改善につなげているか の支援に関して正しく記録をとることを、、支援の検証・改善につなげているか のにモニタリングを行い、放課後等デイス計画の見直しの必要性を判断して、 ラインの総則の基本活動を複数組みせて支援を行っているか 記れまするといるが、 の情報共有(年間計画・行事予定等 も、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 送迎時の対応、トラブル発生時の連	開始前には職員間で必ず打合せをし、 1行われる支援の内容や役割分担に 確認しているか を了後には、職員間で必ず打合せを の日行われた支援の振り返りを行い、 かた点等を共有しているか の支援に関して正しく記録をとることを、、支援の検証・改善につなげているか のにモニタリングを行い、放課後等デイス計画の見直しの必要性を判断して、 ラインの総則の基本活動を複数組みせて支援を行っているか のはれば支援事業所のサービス担当者にその子どもの状況に精通した最もふい者が参画しているか にの情報共有(年間計画・行事予定等 も、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 送迎時の対応、トラブル発生時の連	開始前には職員間で必ず打合せをし、 1行われる支援の内容や役割分担に 7 0 1 位 ではでいるか 7 0 1 では認しているか 8 7後には、職員間で必ず打合せをの日行われた支援の振り返りを行い、かた点等を共有しているか 8 0 0 0 では、支援の検証・改善につなげているか 8 0 0 0 では、支援の検証・改善につなげているか 8 0 0 0 では、支援の検証・改善につながでいるか 7 0 1 ですです。 7 0 1 では数をとることを、大支援の検証・改善につながでいるか 8 0 0 0 では、 7 0 1 では数単の表本活動を複数組みせて支援を行っているか 7 0 1 では数を接事業所のサービス担当者にその子どもの状況に精通した最もふい者が参画しているか 8 0 0 0 では数単の表によるがを画しているか 7 0 1 0 では数単の対応、トラブル発生時の連 7 1 0 0 1 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	開始前には職員間で必ず打合せをし、1行われる支援の内容や役割分担に確認しているか ***********************************

事業所職員向け 放課後デイサービス自己評価表

		チェック項目	141.5	いいえ			
			10.0	0·0·/L	木凹合		課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1	0		
関	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等しているか	4	0	4	・対象年齢になる利用児が居ない。	
係機関や保		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3	1		
護者と	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	6	2		
の連携	0	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 しているか	2	3	3		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか	3	3	2		
		運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0		
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい るか	8	0	0		
	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援しているか	7	0	1		
保護者への	33)	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	8	0	0		
説明責任	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行動 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	8	0	0		
等	35)	個人情報に十分注意しているか	8	0	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	7	1	0		
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	2		
	38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・利用児が避難訓練に参加したことで災害に対する意識が変わったようだと保護者から言っていただけました。	
非常時	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2	1	・虐待防止委員会の規程に則り研修会を実施している。	・研修に行った職員より全体会で報告し、事業所内研修としている。また、資料を作成して職員はいつでも観覧できるようにしている。
等の対		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		・対象児がいない。契約時には「そのような状況がある場合には身体拘束の同意書を記入してもらうこともある。」といった説明は行っている。	・身体拘束の必要な児童はいない。
		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	1		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	5	2	1		